

2025大阪・関西万博 （学）立命館 出展等予定リスト（日程順）

学校法人立命館の関係者（教員、学生、生徒等）が万博会期中に同会場内で実施する催しを一覧にしたものです。（10月7日現在）
今後の調整により、タイトル、実施内容等が変更になることがあります。

※1・・①「いのちの遊び場 クラゲ館」での出展 ②各種催事場において「クラゲ館」主催で実施される催事への出展 ③その他バビリオンへの出展
※2「世界遊び学びサミット」・・・8/6～10に「EXPOメッセ」を占有して開催される「いのちの遊び場 クラゲ館」主催の大規模イベント。本学園からは8/8・9に出展予定。

実施日時	万博会場内 施設名	エリア	※1	出展・参画内容	出展形態	出展部門等
4/13（日）19:00～20:00	ポップアップス テージ 東内		③	「ブエリ・カントーレスとの合唱発表」 大阪・関西万博オープニングに合わせて来日するルクセンブルクの男声合唱団ブエリ・カントーレスより立命館小学校へ、4月13日（日）に行われるルクセンブルクバビリオンのオープニング企画の1つとして、立命館小学校合唱部との合唱合同発表を行いたいとの打診があった。これに合わせ、万博出演だけでなく、本校児童の家でのホームステイ交流をしたり、翌日14日（月）は団員がクラスに入り授業を受けたり日本文化体験活動などを行う。	ステージ発表	立命館小学校
4/22（火）	TEAM EXPOバビ リオン		③	「世界同時1000人やぶさめ立射演武チャレンジ」 十和田乗馬倶楽部主催企画に万博学生委員会「おおきに」日本文化班 桜の学生がサポート役として参画。学生によるステージ発表も予定。	展示、 ステージ発表	学生部・OIC地域連携課
4/26（土）	TEAM EXPOバビ リオン		③	「KSP大学分科会万博大学連合イニシアティブによるイベント」 関西SDGsプラットフォーム（以下、KSP）大学分科会は、SDGsの達成に向けて高等教育機関や研究機関と産官学民の幅広い関係者が協働する場である。大学の学生団体（と大学関係者）がピッチを行い、各大学からは、SDGs関連の今後の取組や万博会期に万博会場内外で行う各種取組の紹介を行う。本学からも学生2名と島田教授(総合企画部・経済学部)が登壇予定。	ピッチ、パネル ディスカッション	KSP大学分科会運営委員 会、島田幸司教授
5/13～19（火～月）	フューチャーライ フエクスペリエ ンス		③	「未来の防災体験」 本学豊田祐輔准教授（政策科学部）が監修した、三菱電機株式会社主催の展示企画。	展示	政策科学部 豊田祐輔准 教授
5/29（木）9:30～10:30	国連バビリオン		③	大阪・関西万博 アイスランド・ナショナルデー 「平和と平等」 ～ハトラ・トーマスドットティル大統領が未来、平和、そしてSDGsについて若者と トークセッション～ アイスランドの文化、平和、ジェンダー平等、そして未来に向けたインスピレーションを体験できる「アイスランド・ナショナルデー」。その第一部に、立命館大学 産業社会学部3回生の川瀬実衣南さんがパネリストのひとりとして登壇。平和とSDGsをテーマにハトラ・トーマスドットティル大統領とトークセッションを行う。 立命館大学の平和ミュージアム訪問を機に、子ども兵士はじめ国際問題に関心をもった川瀬さん。アフリカでのインターンやNPO活動などの国際経験をふまえ、今回のパネリストに選出された。参加メンバーで唯一の大学生として、大統領やパネリストらとのディスカッションに挑む。 スピー カー：ハトラ・トーマスドットティル大統領 モデレーター：中根タ希氏（RCC中国放送アナウンサー）	パネルディスカッ ション	OIC地域連携課
5/31（土）10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペース	①	「 里山楽器ワークショップ 」 OICコミュニティ共創プロジェクトのひとつ「育てる里山プロジェクト」メンバーによる、木の廃材を使った楽器制作・演奏ワークショップ。	ワークショップ	育てる里山プロジェク ト・OIC地域連携課
6/1（日）	ウーマンズ バビ リオン	屋内イベント会場 (WAスペース)	③	「 女性の活躍とインクルーシブな未来への挑戦－APUでの実践を通じて－ 」 日本にありながら、学生と教員の半数が外国籍で、英語と日本語が公用語であるAPU。世界109ヵ国・地域から集う学生や教員と国際性豊かな教育・研究を実践している。本イベントでは、様々な国の女性の活躍を通してAPUを紹介し、国籍やジェンダーの格差を乗り越えるインクルーシブな未来についてフロアの皆さんと共に考える。参加申し込みはこちらから。 https://www.apu.ac.jp/cil/news/article/?story_id=95	講演、パネルディ スカッション、 ワークショップ	APUインクルーシブ・ リーダーシップセンタ ー（CIL）・D&I推進室・開 学25周年記念事業
6/4（水）14:00～16:00	サステナドーム	サステナドーム内 企画展示スペース	③	「 ジュニア SDGs キャンプ 」（SDGs出張授業） 経済学部島田ゼミ所属の3年生27名が分担してSDGsに関する学びを中学生や高校生に提供する。授業のテーマは、①フードロス削減対策、②衣料品のリユース・アップサイクル、③農耕地での太陽光発電（ソーラーシェアリング）、④ジェンダーギャップ解消（男女間の賃金格差）を予定。	教育プログラム	経済学部 島田幸司ゼミ
6/9～11（月～水） 10:00～16:00	アフリカンダイニ ングルーム PANAF'	ステージエリア	③	「 謎解きゲーム『いのちメーターで街を守れ』 」 立命館守山中中学3年生（174名）全員参加による謎解きゲームの実施を計画。参加者（主に小～中学生の想定）が専用ガイド（冊子）のストーリーに従って万博コネクティクゾーンの各所に隠されたヒントを元に謎を解いていく。最後に参加者を対象にWS実施者（本校生徒）が寸劇をしながら、謎の解説をする。	ワークショップ	立命館守山中学校
6/10（火）13:30～15:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「日本文化班・桜」によるワークショッ プ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
6/10（火）15:00～16:30	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「多様性・異文化理解班」によるワー クショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
6/12（木）13:30～15:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「食班」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
6/12（木）15:00～16:30	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「コミュニケーション班」によるワー クショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
6/14（土）14:00～16:00	テーマウィーク スタジオ		③	明日、なに食べる？－過去の「食」を知ること、未来の「食」を変えること－ 食マネジメント学部の鎌谷かおる教授がモデレータとして、過去の「食」を通して、未来の「食」を考える方法についてトークを展開いたします。理工学部ロボティクス学科の加古川篤准教授、食マネジメント研究科大学院の三浦加帆さん（RARA学生フェロー）も登壇いたします。事前申込制。YouTube配信も予定。 https://theme-weeks.expo2025.or.jp/program/detail/67b3dd01974f6.html?fbclid=IwY2xjawJkSipl_eHRuA2FibQlXMQABHs6IAgKdz-3FjyubT43v4LwPDhVpkCkc2qQTU5HobBOW4AFQc9IjbY5i0W8l_aem_4ngjNsS3u5Luv6Z_LzN5uQ	ワークショップ、 パネルディスカッ ション	食マネジメント学部鎌 谷かおる教授、立命館大 学食マネジメント学部

実施日時	万博会場内 施設名	エリア	※1	出展・参画内容	出展形態	出展部門等
6/16～22（月～日）	関西パビリオン	京都ブース	③	「京都と遊び」をテーマとした企画展示 本展示では、任天堂株式会社協力の元、明治24年（1891年）頃の花札の版木とその 摺り見本や、映像学部の学生作品を含むビデオゲーム等が展示される。 平安時代には、天皇や貴族が囲碁、双六、歌合せといった様々な遊びをしていた記録 が残っている、遊びの土壌のある京都。日本において家庭用ゲームの普及から40年が 経過し、2025年には新たなゲーム機も発売され、歴史の中で遊びは形を変え続してい く。また、立命館大学ではゲーム研究・教育が行われ、京都府は「京都デジタルア ミューズメントアワード」など、遊びの未来をサポートしてきた。このように、「京 都と遊び」をテーマとした企画展示を開催する。 https://www.rcgs.jp/?p=3197 https://expokyoto.jp/kyotobooth/	展示	立命館大学ゲーム研究セ ンター（RCGS）企画 渡辺修司（映像学部・教 授）企画責任 毛利仁美（映像学部・講 師）メインキュレーター
6/18（水）	フェスティバル ステーション		③	「YABUSAME EXPO ～スポーツ流鎗馬文化祭～」 十和田流鎗馬観光連盟主催「世界同時1000人やぶさめ立射演舞チャレンジ」企画に、 万博学生委員会 おおきにの日本文化班 桜の学生が参画。活動紹介のステージ発表と パネル展示を実施。	展示、 ステージ発表	学生部・OIC地域連携課
6/21（土）10:30～16:30	電力館	屋外ステージ	③	「ロボット・プログラミング開発、異文化理解、環境問題などに関するワークショッ プ」（仮題） 「おおきに」各班（多様性・異文化理解班、環境班）、情報理工学部P Ⅱ団体（Ri- One）によるワークショップを実施予定。	ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
6/22（日）10:30～16:30	電力館	屋外ステージ	③	「日本文化紹介や環境問題などに関するワークショップ」 万博学生委員会「おおきに」各班（食班、日本文化班 桜、CWA班）による展示や ワークショップを実施予定。	ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
7/8（火）10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペ ース	①	「共創のアトリエー五感と共感でつなぐ、新たな学びの場ー」 立命館慶祥中高のC-Ritsの生徒が中心となって運営。慶祥中高の教育的要素「課題認 識→アプローチ」を体験するWS「共創のアトリエ」として、①赤煉瓦制作、②和菓 子デザイン、③障がい者の困難体験、④「禅」体験の4分野のWSを実施。	展示・ ワークショップ	立命館慶祥中学高校
7/12（土）17:00～18:10	フューチャー ライフヴィレッジ		③	「日経未来社会共創ゼミn フューチャーライフビレッジ」 立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「食班」、「コミュニケーション班」によ るワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
7/13（日）11:00～12:00	サステナドーム	サステナドーム内 企画展示スペース	③	「ジュニア SDGs キャンプ」（立命館大学カーボンマイナスプロジェクト） 2 0 2 5 年日本国際博覧会協会主催により、ESD、SDGs、気候変動等について小学 生～高校生対象に実施される1時間程度の体験型プログラム。本学「カーボンマイナ スプロジェクト」にて環境教育を実施予定。	教育プログラム	立命館カーボンマイナス プロジェクト（依田祐一 教授）
7/19（土）15:00～16:00	サステナドーム	サステナドーム内 企画展示スペース	③	「ジュニア SDGs キャンプ」（立命館大学カーボンマイナスプロジェクト） 2 0 2 5 年日本国際博覧会協会主催により、ESD、SDGs、気候変動等について小学 生～高校生対象に実施される1時間程度の体験型プログラム。本学「カーボンマイナ スプロジェクト」にて環境教育を実施予定。	教育プログラム	立命館カーボンマイナス プロジェクト（依田祐一 教授）
7/21（月・祝）12:00～12:15	マレーシア パビリオン	ビジネスホール	③	「Exchange Ceremony for Ritsumeikan University and Putra University」 立命館大学とマレーシア・プトラ大学との交流に関するセレモニーを実施する。これ はマレーシア政府の高等教育省が主催するもので、本学生命科学部及び大学院生命科 学研究科との交流内容が高く評価され、日本の大学諸機関を代表して行うものでは ある。 当日は立命館大学生命科学部・大学院生命科学研究科長ほかが出席し、マレーシア政 府の高等教育省の代表団と意見交換を行う予定。立命館大学生命科学部・研究科とプ トラ大学生物工学・生体分子化学部は毎年夏にマレーシアにて、ライフサイエンス分 野の授業・実験・研究室を通じた教育・研究の学びの交流プログラムを実施してい る。	セレモニー	生命科学部事務室
7/24（木）10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペ ース	①	「Global Youth Forum"SURVIVE"」 SDGsが達成されなかった時の世の中を見つめ、世界の同世代とともにどう生きるか を考えるワークショップ。英語対話可能な生徒達のファシリによりSDGsに関わるク イズ等で理解を深め、実現可能なアクションを共に考える。	展示・ ワークショップ	立命館宇治中学高校
7/30（水）12:00～12:30	ポップアップ ステージ 南		③	「大阪・関西万博 SDGsサミット」参加 立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「コミュニケーション班」、「多様性・異 文化理解班」、「日本文化班」が取り組んでいる社会課題解決に向けた活動について プレゼンテーションを行う。また、大阪の公立小学校との対話も行う。	ステージ発表	学生オフィス
7/31（木）10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペ ース	①	「SDGs×日本伝統文化」ワークショップ・展示 立命館中高生によるワークショップ。英語でコミュニケーションをとりながら、衣類 をアップサイクルする組紐ミサガづくりや、和紙を使ったちぎり絵のしおりを制作 する。	展示・ ワークショップ	立命館中学高校
8/2（土）	ウーマンズパビ リオン	屋内イベント会場 (WAスペース)	③	「インクルージョンと対話：対話が拓く未来の可能性」 カルティエ・筑波大学によるDE&Iをテーマとしたパネルディスカッション。パ ネリストとして本学D&I推進室の河村律子室長が登壇予定。 https://register.cartier.com/ja/wa-2025	パネル ディスカッション	人事部D＆I推進室
8/6（水）	ウーマンズパビ リオン	屋内イベント会場 (WAスペース)	③	「田中賢介氏スペシャルトークイベント」 北海道日本ハムファイターズ、海外のリーグで活躍した田中賢介氏によるトーク企 画。現在は田中学園立命館慶祥小学校の理事長を務める田中氏が教育について熱く語 る。 第一部：～家庭と歩む、教育改革～ 対談ゲスト：立命館大学グローバル教養学部長 堀江未来 第二部：～なぜメジャーリーガーが小学校設立？～ 【お申込み】 第一部：https://www.expovisitors.expo2025.or.jp/events/ae648a12-8d24-4b83- 828e-123bff298e01 第二部：https://www.expovisitors.expo2025.or.jp/events/813309c3-b1ea-4426- b3c5-ffb6f8925373 【イベントについて】 https://www.ritsumei.ac.jp/events/detail/?id=1734	パネル ディスカッショ ン・講演	総合企画部（広報課）
8/7（木）14:30～16:30	テーマウィーク スタジオ		②	「World Student Discussions」 高校生と大学生でチーム編成し、約30ヶ国・地域出身の本学学生や、国内外の高校 生・大学生など総勢約80名が参加し、各グループごとのテーマで議論した成果をプレ ゼンし客席一体となったディスカッションを展開する。 https://theme-weeks.expo2025.or.jp/program/detail/67be8e408ca61.html	プレゼン発表	国際部
8/8（金）10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペ ース	①	「マルチカルチュラル体験ブース」 立命館アジア太平洋大学の留学生による、母国の遊びや文化を紹介するワークショッ プを実施予定。	ワークショップ	APU
クラゲ館主催イベント「世界遊び学びサミット」（8/6～10）※2						

実施日時	万博会場内 施設名	エリア	※1	出展・参画内容	出展形態	出展部門等
8/8・9（金・土） 12:00～13:00 （9日は12:45～13:45）	EXPOメッセ 「WASSE」	ステージ他	②	「マルチカルチュラル・ショー」 「いのちの遊び場 クラゲ館」主催イベント「遊び学びサミット」の一環としてステージパフォーマンスを展開。立命館アジア太平洋大学（APU）開学以来実施している「マルチカルチュラルウィーク」の万博特別Ver.として実施。APU国際学生を中心に総勢70名が参加予定。	ステージPF	APU
8/8・9（金・土） 終日	EXPOメッセ 「WASSE」	フロア	②	「月面探査ミッションに挑戦！」 「いのちの遊び場 クラゲ館」主催イベント「世界遊び・学びサミット」の一環として、立命館大学宇宙地球探査研究センター（ESEC）による月面探査研究を題材としたブースを出展する。ESECの研究内容を紹介するとともに、小学校～高校生を対象とした2種類のWSを開催予定。WSでは、月面を模したフィールド上で惑星探査車（ローバ）をプログラミングなどを使って走らせるミッションや、月面着陸船の資金調達から製造、月面着陸までを達成する模擬ミッションを実施し、ESECの研究内容を身近に体験してもらう。（予定）	展示、 ワークショップ	研究部・総合企画部 （ESEC）
8/8・9（金・土）	EXPOメッセ 「WASSE」	フロア	②	「いのちの木 ー感じる・つながる・いのちのかたちー」 ～あれから55年。脈々とつながる「いのち」のバトン～ 「いのちの遊び場 クラゲ館」主催イベント「遊び学びサミット」の一環として出展。1970年の大阪万博から55年。あの時も、そして今も、私たちは「いのち」に問いかけている。この展示では、再生段ボールなどで作られた〈いのちの木〉を中心に、生徒や関係者が綴った"いのち"にまつわるエッセイが木の周りに宿る。宿るのは言葉だけではない。エッセイを読んだ来場者が色とりどりのカードを張っていくことで、その1枚1枚が誰かの想いにそっと寄り添い、やがて木のまわりに"森"を育てていく。この木に、あなたの"いのちのかたち"を添えよう。	展示・ ワークショップ	立命館宇治中学校
8/23（土） 10:30～11:30	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学課外活動団体「立命館大学LGBTQ+活動団体rall.」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
8/23（土） 12:00～13:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学課外活動団体「茶道研究部」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
8/31（日） 14:00～16:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「日本文化班・桜」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
8/31（日）	ORA 外食パビリオン 「宴～UTAGE～」	宴-UTAGE-ラボ(2階)	③	「One Table」 コンセプト：食のすべての境界を越える、圧倒的においしいお料理でウェルビーイングを実現する未来 Beyond Borders → Futurize Powered by MIRACORE® 概要：イデオロギーフリー・アレルギーフリー（アレルゲン特定原材料8品目フリー）・環境配慮型のキュービーズを味わい、あらゆる“食の境界”を越えた近未来を体験する、立命館 TerroiRU（和田ゼミ・石田ゼミなど）× 前田元シェフ（MOTOI）× 植物性高性能風味素材 MIRACORE® による共創企画。 https://www.cogdesignlab.jp/p/expo-2025.html	ワークショップ （試食あり）	食マネジメント学部和田 ゼミ・石田ゼミなど
9/6（土） 14:00～16:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学情報理工学部プロジェクト団体「Ri-one」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/7（日） 10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学課外活動団体「立命館大学LGBTQ+活動団体rall.」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/7（日） 14:00～16:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「多様性・異文化理解班」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/8～10（月～水） 10:00～終日	TEAM EXPOパビリオン		③	「立命館大学カーボンマイナスプロジェクト」 本学の研究プロジェクトで万博共創チャレンジにも登録している「カーボンマイナスプロジェクト」について研究成果の発表や活動状況の展示を行う。	展示	立命館カーボンマイナス プロジェクト（依田祐一 教授）
9/13（土） 13:00～14:00	サステナドーム	サステナドーム内 企画展示スペース	③	「ジュニア SDGs キャンプ」（立命館大学カーボンマイナスプロジェクト） 博覧会協会主催により、ESD、SDGs、気候変動等について小学生～高校生対象に実施される1時間程度の体験型プログラム。本学「カーボンマイナスプロジェクト」にて環境教育を実施予定。	教育プログラム	立命館カーボンマイナス プロジェクト（依田祐一 教授）
9/14（日） 14:00～16:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「コミュニケーション班」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/15（月） 10:30～12:30	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「環境班」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/15（月） 14:00～16:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学万博学生委員会「おおきに」の「食班 SusTable」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/17（水） 11:00～12:00	サステナドーム	サステナドーム内 企画展示スペース	③	「ジュニア SDGs キャンプ」（カーボンニュートラル出張授業） 教養ゼミナール（カーボンニュートラル入門）の受講生6名がカーボンニュートラルに関する学びの成果を中高生や一般来場者に提供する。出張授業のテーマは「万博で展示されている脱炭素技術を社会実装するには？」を予定。	教育プログラム	経済学部 島田幸司ゼミ
9/20（土） 14:00～16:00	クラゲ館	地上階WSスペース	①	立命館大学課外活動団体「茶道研究部」によるワークショップ。	展示・ ワークショップ	学生部・OIC地域連携課
9/20（土） 10:00～終日	TEAM EXPOパビリオン		③	「立命館大学カーボンマイナスプロジェクト」 本学の研究プロジェクトで万博共創チャレンジにも登録している「カーボンマイナスプロジェクト」について研究成果の発表や活動状況の展示を行う。	展示、 ステージ発表	立命館カーボンマイナス プロジェクト（依田祐一 教授）
9/21（日） 10:00～12:00 13:00～15:00	オーストラリア パビリオン	ファンクショ ンルーム	③	「Connecting Mindsプログラム～大阪2025～ 想いをつなぐプロジェクト」 Connecting Mindsプログラムでは、日本とオーストラリアの中高生が複数のチームを組み、「宇宙」をテーマに数か月をかけてワークに取り組んでいる。人間の地球外居住に関する課題を学習・調査・分析し、解決策を万博で発表。 https://onegiantleapaustralia.com/the-connecting-minds-project/	ステージ発表	立命館中学校・高等学校 ／立命館慶祥中学校・高等学校 ／立命館守山中学校・高等学校 ／利晶学園大阪立命館中学校・高等学校 （旧初芝立命館中学校・高等学校）
9/27（土） 10:00～16:00	アフリカン ダイニングホール PANAF'	ステージエ リア	③	「立命館小学校：一緒にあそぼ！みんなであそぼ！出会ってつながって考えよう！」 立命館大学国際学生との国際交流プログラム「ワールドウィーク」のエッセンスを取り入れた交流イベント。多様な文化背景を持つ人々が集まり、非言語のアクティビティを通じた互いの文化を感じ合う対話型の交流の場を創出予定。	ワークショップ	立命館小学校
10/5（日） AM・PM	大阪ヘルスケア パビリオン	リボーンステージ	③	立命館学園創立125周年企画「オール立命館 Try Field in EXPO」 本学応援団吹奏楽部、応援団チアリーダー部、交響楽団、パントワリング部、能楽部など、附属校生徒とのコラボレーションも図りながら、オール立命館のステージパフォーマンスを披露する。	ステージPF	学生部／附属校など
通期・終日	クラゲ館	地上階壁面	①	「協奏タイルプロジェクト」成果物展示 本学園やクラゲ館協賛者により2024年4～5月に実施した同ワークショップで制作したモザイクタイルの成果物約3000枚をクラゲ館壁面にて展示（マグネット貼付施工）。本学園は2大学5附属校全てで分担し550枚（全体の約2割）制作。	展示	RU／APU／全附属校
通期・終日	TEAM EXPOパビリオン	ベストプラクティス エリア	③	「立命館大学カーボンマイナスプロジェクト」 同プロジェクトが2024年秋に数少ないベストプラクティスに選出されたことにより、会期中TEAM EXPOパビリオン内で常設パネル展示される。	展示	立命館カーボンマイナス プロジェクト（依田祐一 教授）